

平成 21 年度における随意契約見直し計画のフォローアップ

平成 22 年 6 月

日本中央競馬会

1. 随意契約見直し計画と平成 21 年度に締結した契約の状況

(単位：件、億円)

	平成 18 年度		平成 21 年度		比較増△減		見直し計画	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
競争入札等	(39.0%) 981	(24.8%) 372	(56.4%) 1,310	(39.3%) 369	(33.5%) 329	(△0.8%) △3	(74.1%) 1,867	(41.2%) 619
企画競争・公募	(0.0%) 0	(0.0%) 0	(6.6%) 153	(9.7%) 91	(-%) 153	(-%) 91	(10.6%) 268	(13.6%) 205
競争性のある契約 (小計)	(39.0%) 981	(24.8%) 372	(63.0%) 1,463	(49.0%) 460	(49.1%) 482	(23.7%) 88	(84.8%) 2,135	(54.9%) 824
競争性のない随意契約	(61.0%) 1,537	(75.2%) 1,130	(37.0%) 859	(51.0%) 479	(△44.1%) △678	(△57.6%) △651	(15.2%) 383	(45.1%) 678
合 計	(100%) 2,518	(100%) 1,502	(100%) 2,322	(100%) 939	(△7.8%) △196	(△37.5%) △563	(100%) 2,518	(100%) 1,502

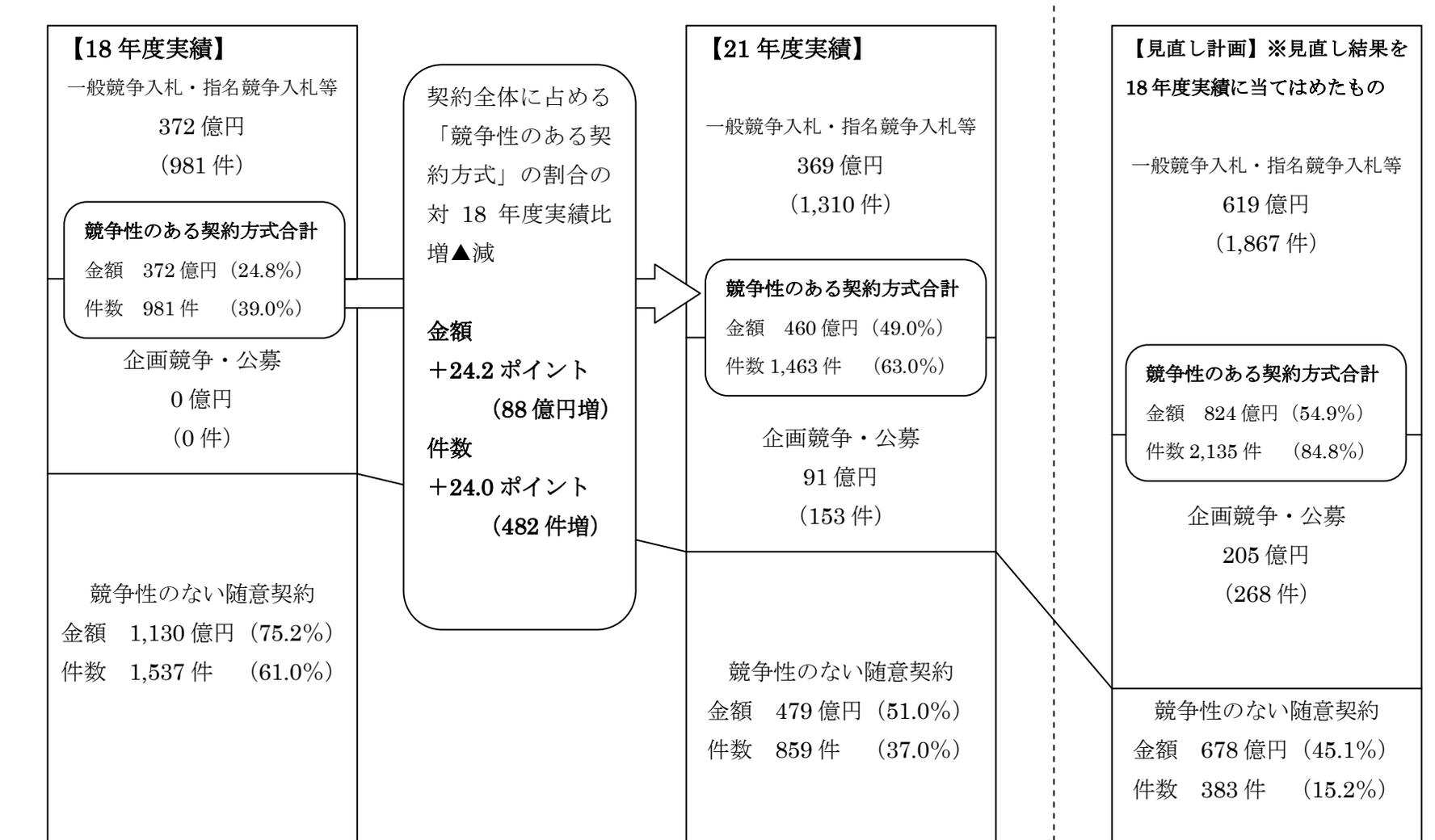
(注1) 計数は、それぞれ四捨五入しているため、合計において一致しない場合がある。

(注2) 比較増△減の () 書きは、平成 21 年度の対平成 18 年度伸率である。

(注3) 不落・不調の随意契約は、平成 18 年度は「競争性のない随意契約」に、平成 21 年度は「競争入札等」に整理している。

(注4) 「見直し計画」の競争入札等の欄には、「随意契約見直し計画」における「事務・事業を取りやめたもの」も含まれている。

(参考) 図表 随意契約見直し計画と平成 21 年度に締結した契約の状況



2. 平成 21 年度において、随意契約から一般競争入札等、企画競争、公募に移行した主な契約

① 一般競争入札へ移行

(ア) ウインズファンエリア等清掃業務	9. 8 億円
(イ) 競馬場・ウインズ案内等業務	7. 2 億円
(ウ) 競馬場等ファン用 TV 放映制作物の制作	2. 5 億円

② 指名競争入札へ移行

(ア) テレビ・ラジオ番組提供	13. 4 億円
(イ) 交通広告（車内中吊り広告等）	1. 8 億円

③ 公募へ移行

(ア) 工事設計監理業務	15. 4 億円
(イ) ソフトウェアの開発	10. 9 億円
(ウ) 電算システム追加機器等の調達	5. 8 億円
(エ) 競走馬総合研究所等の設備総合等管理業務	5. 2 億円

3. （参考）契約形態別応札者数（平成 21 年度）

契約形態 応札者数	一般競争入札		指名競争入札		企画競争		公 募	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
2 者以上	692	63.6%	222	100.0%	2	66.7%	0	0.0%
1 者以下	396	36.4%	0	0.0%	1	33.3%	150	100.0%
合 計	1,088	100.0%	222	100.0%	3	100.0%	150	100.0%